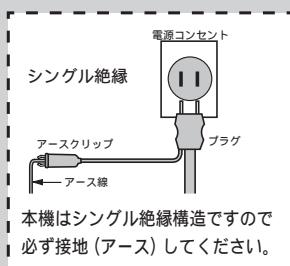
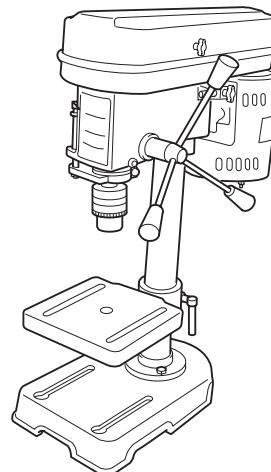




# 取扱説明書

## 卓上ボール盤 モデル TB131



このたびは卓上ボール盤をお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いください。ようお願いいたします。  
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



## 主要機能

		TB131				
電	圧	単相100ボルト				
周	波数	50/60ヘルツ				
電	流	4.3/3.8アンペア				
定	格出力	0.25キロワット				
回転数 (rpm) (5段変速)	50Hz	570	890	1,300	1,900	2,670
	60Hz	690	1,070	1,560	2,280	3,200
穴あけ能力	鉄工13・木工24mm					
ドリルチャックからテーブル面までの最大距離	165mm					
ドリルチャックからベース面までの最大距離	255mm					
キリの最大送り寸法	52mm					
テーブル作業面の大きさ	160×155mm					
テーブルの上下移動寸法	165mm					
ベース面作業面の大きさ	180×140mm					
据付寸法 (ピッチ×穴径)	102×11.5mm					
全長	580mm					
重量	20kg					

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

### 注意文の△警告・△注意・注の意味について

ご使用上の注意事項は△警告と△注意・注に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

**△警告**：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**△注意**：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**注**：製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従つて正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## △警告

### 1.ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

### 2.作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 3.作業場の周囲状況も考慮してください。

- ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。



- ・作業場は十分に明るくしてください。



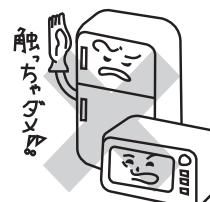
- ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

- ・十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。

- ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

### 4.感電に注意してください。

- ・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)



## ⚠️警告

### 5.子供を近づけないでください。

- ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

### 6.使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

### 7.無理して使用しないでください。

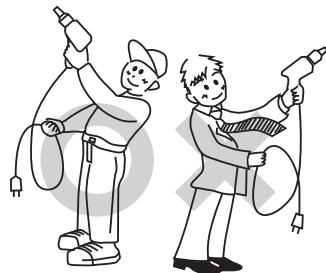
- ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

### 8.作業に合った電動工具を使用してください。

- ・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- ・指定された用途以外に使用しないでください。

### 9.きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。



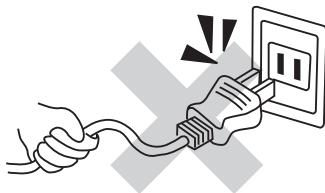
### 10.保護めがねを使用してください。

- ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。



### 11.コードを乱暴に扱わないでください。

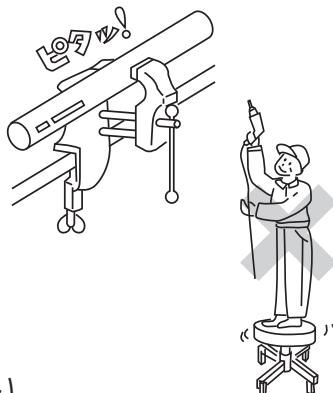
- ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



## ⚠️警告

### 12.加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



### 13.無理な姿勢で作業しないでください。

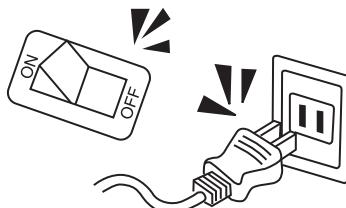
- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

### 14.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

### 15.次の場合は、電動工具のスイッチを切り プラグを電源から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。



### 16.調節キー やレンチ等は、必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキー やレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。

### 17.不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

### 18.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

## △警告

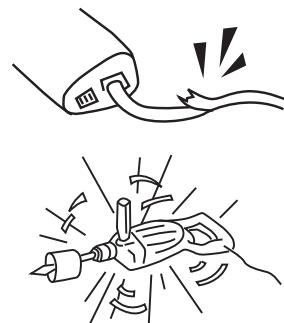
### 19.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・常識を働かせてください。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。



### 20.損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行なってください。
- ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。



### 21.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

### 22.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申しつけください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
- ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

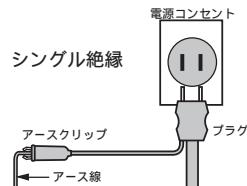
# 卓上ボール盤安全上のご注意

- 先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、卓上ボール盤として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠警告

### 1. 必ず接地（アース）してください。

- ・故障や漏電のときに感電する原因になります。
- ・接地は、プラグの横からでているアースクリップをアース線に接続してください。
- ・アースクリップやアース線に異常がないか確認してください。



テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップと機械本体の金属部（外部）間の導通を確認してください。

- ・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店に相談してください。
- ・接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に接続されることをお奨めします。

漏電しゃ断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。

労働安全衛生規則 第333条・第334条

電気設備の技術基準 第18条・第28条・第41条

### 2. アース線をガス管に接続しないでください。

- ・爆発の恐れがあります。

### 3. つなぎコードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを、使用してください。

- ・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

### 4. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

- ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

### 5. 使用中は、工具や切りクズに手や顔などを近づけないでください。

- ・けがの原因となります。

## △警告

6. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、キリや機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

## △注意

1. 工具類（キリなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 回転させたまま、放置しないでください。
  - ・けがの原因になります。
3. 使用中は軍手等巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
  - ・けがの原因になります。
4. 作業直後のキリや切りクズは大変熱くなっていますので、触れないでください。
  - ・やけどの原因になります。

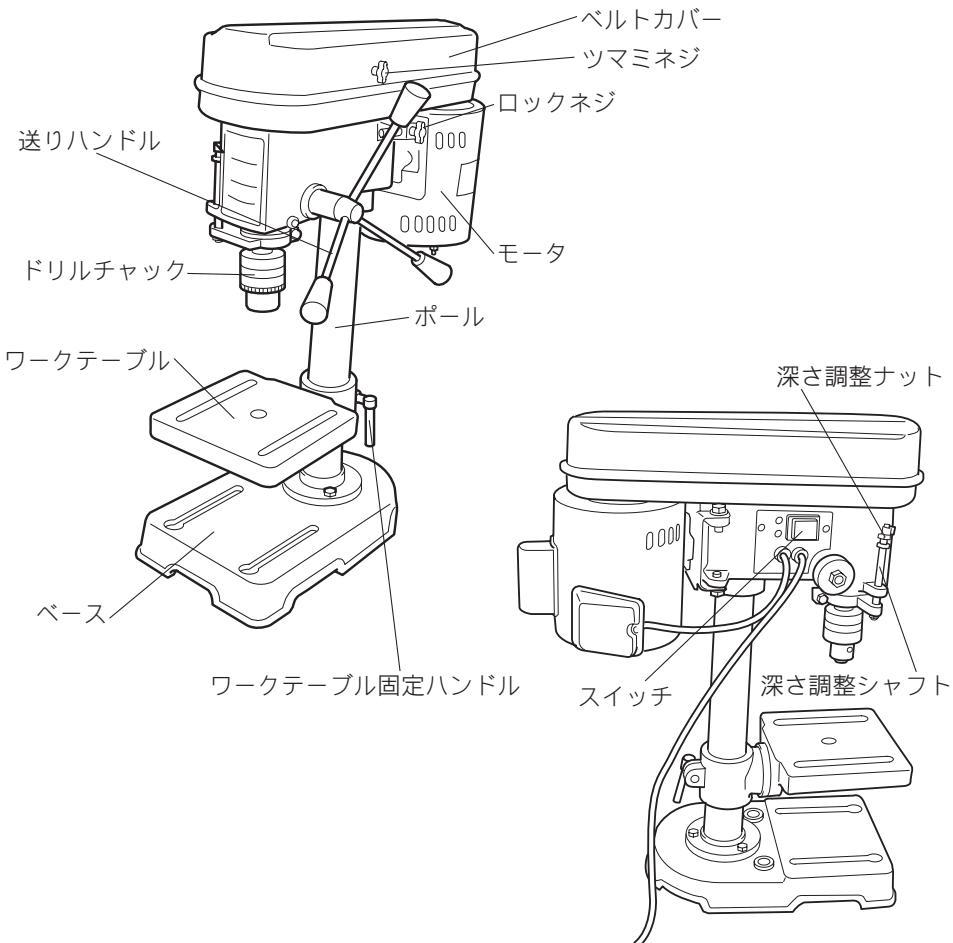
## 注

- ・電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用していただくために十分な太さのコードができるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

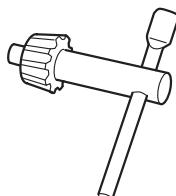
コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
0.75mm <sup>2</sup>	20m
1.25mm <sup>2</sup>	30m

# 各部の名称および標準付属品

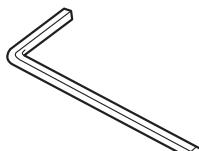


## 標準付属品

・チャックキー



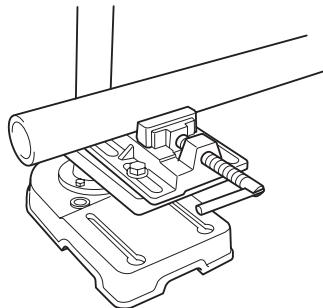
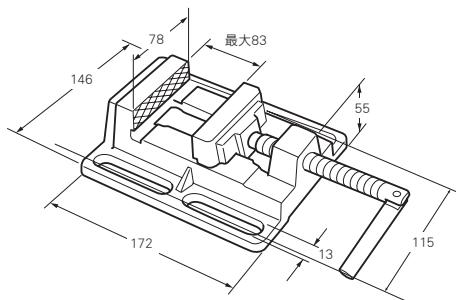
・六角棒レンチ



# 別販売品のご紹介

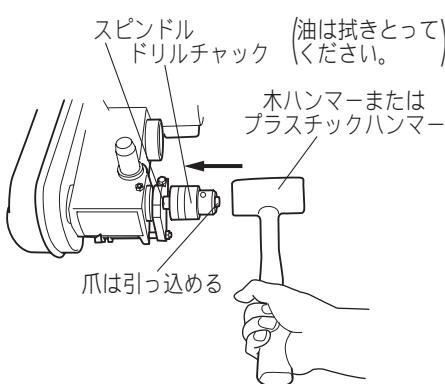
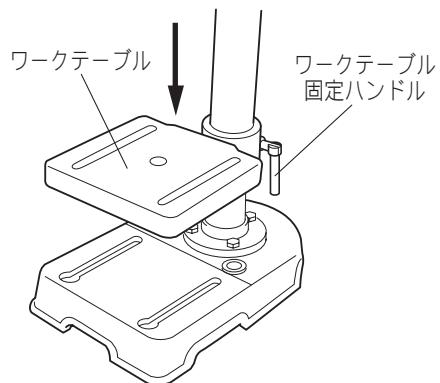
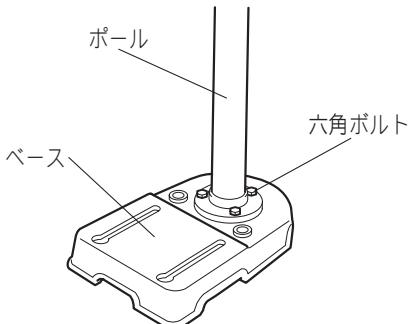
## ・卓上ボール盤用バイス

穴のあけにくいパイプなどをしっかり固定することができます。



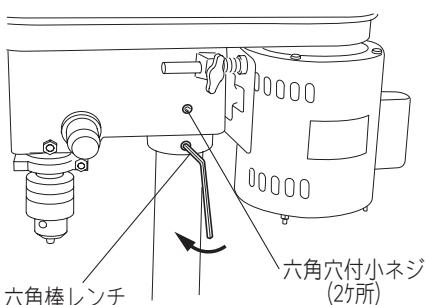
# 組立て方

- ①ベースにポールをたて、付属の六角ボルト(3本)で固定してください。 ②ワークテーブルをポールに取付け、付属のワークテーブル固定ハンドルを締めつけて固定してください。



③モータ部をポールに組付ける前に次の方法によりドリルチャックを取り付けてください。

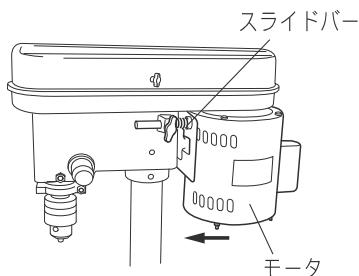
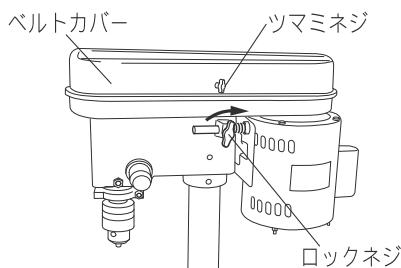
- 1)スピンドルおよびドリルチャックの取付け部に錆止め用として塗布してあります油は、布にシンナー等を含ませて拭き取ってください。
- 2)ドリルチャックの爪は必ずひっこめてください。(たたき込む時、爪が出ているとキリの締付け不良の原因となることがあります)
- 3)スピンドルにドリルチャックを差し込み、木ハンマー等で2~3回強くたたき込んでください。



- ④ポールにモータ部を差し込み、六角穴付小ネジ(2箇所)を付属の六角棒レンチでしっかりと固定してください。

# 組立て方

## ⑤Vベルトの取付け方法



1)スライドバーのロックネジをゆるめ、モータ部を卓上ボール盤の前方に押してください。ベルトカバーを固定しているツマミネジをはずし、ベルトカバーを開けてください。

Vベルト の掛け方	1速	2速	3速	4速	5速
回転数 (毎分)	50Hz - 570 60Hz - 690	50Hz - 890 60Hz - 1,070	50Hz - 1,300 60Hz - 1,560	50Hz - 1,900 60Hz - 2,280	50Hz - 2,670 60Hz - 3,200
適用キリ(めやす) 鉄工キリの場合	10, 11, 12, 13mm	6, 7, 8, 9mm	4, 5mm		3mm以下

2)キリ径により、Vベルトをプーリーの5つの溝のいずれかにかけてください。

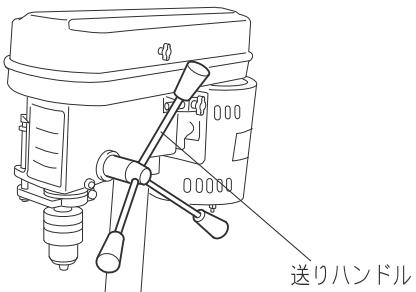
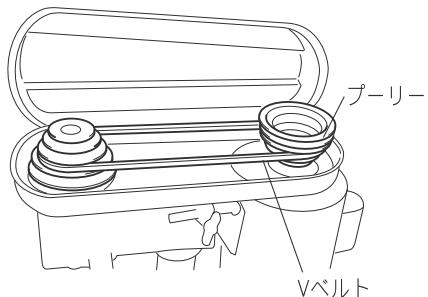
※Vベルトはプーリーの同じ高さの溝にかけてください。

3)モータ部を卓上ボール盤の後方に引いて、スライドバーのロックネジを締めてください。

4)Vベルトの張り具合を点検して調整してください。

張り具合は、ベルトを指で押しつけ(5kg程度) 10~15mm位たわむようにしてください。

⑥モータ部に送りハンドル(3本)をネジ込みますと、本体の組立ては完了します。



# 使い方

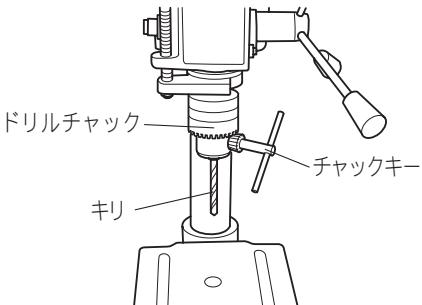
## キリの取り付け・取りはずし方

### △警告

キリの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

- ・ プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

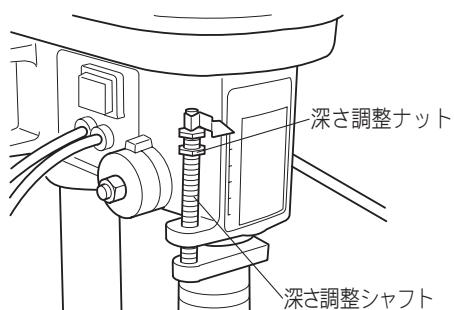
- ・ ドリルチャックの3ヵ所の穴のうち1ヵ所の穴にチャックキーを差し込み、左へ回しますとドリルチャックの先端のツメが開きます。キリを差し込み、右に回して締め付けてください。  
この際、1ヵ所だけをチャックキーで締め付けず、3ヵ所を均等に締め付けてください。



- ・ 取りはずす場合は、ドリルチャックの穴にチャックキーを差し込み、左へ回してゆるめ、キリを抜き取ってください。

## 穴あけ深さの調整

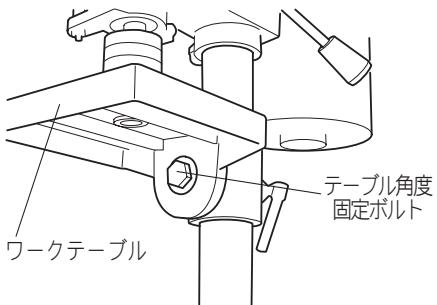
- ・ 穴あけ深さを一定にするには、深さ調整シャフトに取り付けている深さ調整ナットをゆるめて、お好みの位置にセットしてください。



# 使い方

## ワークテーブルについて

- ・ワークテーブルは左右45°まで傾むことができます。傾むける場合はテーブル角度固定ボルトをゆるめてご使用になられる角度にセットして、再びテーブル角度固定ボルトでしっかりと固定します。



## スイッチの操作

### ⚠️ 警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動き出し事故の原因になります。

- ・スイッチは | 側を押すと入り、0側を押すと切れます

## 穴あけ方法

- ・金属に穴をあける場合は、穴をあけたい位置にセンタポンチでクボミを作り、そのクボミにキリの先をあてがえば、キリの先がすべらず正確な位置に穴あけができます。
- ・穴あけ時にはキリに油（マシン油など）をつけて作業してください。

### 注

- ・機械を無理に押しつけて穴あけ作業をすることは避けてください。作業能率が低下するばかりでなく、機械の寿命も短くなります。

## 保守・点検について

### ⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ・ プラグを電源につないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

TB131-MJ-2208  
IWT

株式会社マキタ  
愛知県安城市住吉町 3-11-8 ☎ 446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)